

令和7(2025)年度登録アーティスト(ソロ・デュオの順。50音順)

●浅井信好(あさい・のぶよし)
 2005年～2011年まで《山海塾》に所属。2010年ポーラ美術振興財団在外研修員でベルリンへ派遣。2011年に文化庁新進芸術家研修制度でイスラエルの《バツシェバ(舞踊団)》に派遣。2012年よりパリを拠点に《PIERRE MIROIR》を主宰。2016年に日本へ帰国後、《月灯りの移動劇場》を主宰するとともに、ダンスプラットフォーム《ダンスハウス黄金4422》の代表を務める。現在、名古屋芸術大学舞台芸術領域専任講師。2013年ARTE ART PRIZE LAGUNA12.13 特別賞、2014年愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞。

●井田亜彩実(いだ・あさみ)
 ダンスカンパニー“Arche”(アルケー) 主宰。筑波大、筑波大学院舞踊コースにて舞踊学を学ぶ。文化庁新進芸術家海外留学制度によりイスラエルへ留学し、2014年～2018年、イスラエルのプロダンスカンパニー“MARIKONG”に所属する。現在は「人との繋がり」をテーマに、全国各地でWS講師やレジデンスを行い、作品制作・発表を行う。これまで、ダンスのプロリーグ「Dリーグ」(2022-2023シーズン)での活動をはじめ、教育機関での非常勤講師や劇団への振付など多角的に活動している。横浜ダンスコレクション・コンペティションI奨励賞(2021)、International Competition of Modern Choreography in Vitebsk第1位(2012)など受賞。

●岩淵貞太(いわぶち・ていた)
 振付家・ダンサー。玉川大学で演劇を専攻、並行して日本舞踊と舞踏も学ぶ。2007年より2015年まで故・室伏鴻の舞踏公演に出演、今日に及ぶ深い影響を受ける。2005年より「身体の構造」「空間や音楽と身体との相互作用」に着目した作品を創りはじめ。横浜ダンスコレクションEX2012にて、『Hetero』(共同振付・関かおり)が在日フランス大使館賞受賞。舞踏や武術をベースに日本人の身体と感性を生かし、生物学・脳科学等から触発された「恍惚身体論」開発。桜美林大学非常勤講師。DaBYレジデンスアーティスト。

●黒須育海(くろす・いくみ)
 ダンスカンパニー「ブッシュマン」主宰。2018年からコンドルズ参戦。異形な身体を探索する独自の世界観で話題に。身体の気づきとコミュニケーションを大切にWSを展開。子ども、シニアに向けたWSも積極的に行う。特別支援学校に10年間務めた後、短期大学非常勤講師を務める。横浜ダンスコレクションEX2015シビウ国際演劇祭賞、Touchpoint Art Foundation賞受賞。ハンガリー、ルーマニア等に招聘される。2020年に第14回日本ダンスフォーラム賞、2023年にエルスール財団新人賞受賞。

●橋本真那(はしもと・まな)
 神奈川県出身。国立台湾芸術大学舞踊学科卒業。東京藝術大学美術研究科先端芸術表現専攻在籍。主な作品として「パトリオティズム」(YDC2021-DEC/2021)、「Invisible」(TDF/2022)、「Dear neighbor」(DaBY/2023)などを発表するほか、2022年より日台ダンス交流プロジェクト「踊る、隣人と」を主催。2019年日台文化交流青少年スカラシップ大賞、2021年ヨコハマダンスコレクション新人振付家部門奨励賞などを受賞。これまでに野村財団、台湾米山学友会、東華教育文化交流財団より奨学助成を受給。

●康本雅子(やすもと・まさこ)
 はじまりはダンサー、いつの間にか振付家、やめられんのがダンサー。その昔バックパッカー時代にアフリカダンスに出会い、セネガルへ。ダンス漬けの半年を送るも帰国後一文なしになりバックダンサーに。食うためのダンスだけじゃ飽き足りず、作品を作るようになって今に至る。演劇や映像などへの振り付けもやりつつライブワークは子供たちへのワークショップ。最近は小学生親子向けのWS「マジな性教育マジか」も始動中。どっちもハウツウは教えない。

●Von・noズ [上村有紀(かみむら・ゆうき)+久保佳絵(くぼ・かえ)]
 Von・noズ(読み方:ほんのーず)は、上村有紀と久保佳絵によるコンテンポラリーダンスカンパニー。ダンスは動作による芸術であるという考えのもと、創作活動を行う。それぞれにクラシックバレエの経験があり、動きのベースとなっている。国内外で作品の上演を行うほか、近年はコラボレーションも多く行う。世代間交流を目的とした異世代へ向けたダンスワークショップや作品制作を行いながら、身体の可能性を探り続けている。



令和6(2024)年度事業日程(予定) 日程・主会場・アーティスト

| A プログラム(地域交流プログラム) | | |
|--------------------|-----------------------|-------|
| 6.26～6.29 | 京都府立けいはんなホール(京都府精華町) | 中村香 |
| 9.18～9.21 | 津市久居アルスプラザ(三重県津市) | 長与江里奈 |
| 10.23～10.26 | 四万十市総合文化センター(高知県四万十市) | 藤田善宏 |

| B プログラム(市民参加作品創作・公演プログラム) | | |
|----------------------------|--------------------------|-------|
| ①6.6～6.10 ②6.27～6.30 | アイム・ユニバース てだこホール(沖縄県浦添市) | マニシア |
| ①7.12～7.14 ②9.18～9.23 | 菊川文化会館アエル(静岡県菊川市) | 井田亜彩実 |
| ①7.13～7.15 ②8.5～8.10 | 日立シビックセンター(茨城県日立市) | 大島匡史朗 |
| ①8.17～8.20 ②10.16～10.20 | 曙月庵(長野県喬木村) | 康本雅子 |
| ①1.17～1.19 ②2.19～2.24 | 与論町砂美地来館(鹿児島県与論町) | 長与江里奈 |

| C プログラム(公演プログラム) | | |
|------------------|---------------------|------|
| 12.12～12.15 | 市川市文化会館(千葉県市川市) | 浅井信好 |
| 2.20～2.23 | 天草市民センター(熊本県天草市) | 康本雅子 |
| 3.20～3.23 | 大石町町民交流センター(山形県大石町) | 浅井信好 |

申込方法 申込締切 5月31日(金) 必着

実施要綱をご覧いただき、事業申込書に必要事項をご記入の上、郵送にてお申し込みください。
 実施要綱及び各様式等は財団HPよりダウンロードしてください。
<https://www.jafra.or.jp/project/dance/01.html>
 ※プログラムによって様式が異なりますのでご注意ください。



●申込・問い合わせ先
 一般財団法人地域創造 公共ホール現代ダンス活性化事業担当
 (担当: 管藤・永田)
 〒107-0052 東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル9階
 Tel:03-5573-4067・4077 Fax:03-5573-4060 E-mail:dankatsu@jafra.or.jp

ダン活

公共ホール現代ダンス活性化事業



申込締切 | 令和6年5月31日(金) 必着

「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」は、コンテンポラリーダンスのアーティストとコーディネーターを地域に派遣し、アーティストとホールが共同で企画した地域交流プログラムや公演を実施する事業です。
 この事業には3つのプログラムがあり、公共ホールのビジョンに基づき、地域の特性を生かした取り組みについて段階的に支援を受けることができます。地域創造では、本事業を通じて公共ホールの利活用と地域の活性化、地域の文化事業の担い手の育成を支援しています。



| A プログラム (地域交流プログラム) | B プログラム (市民参加作品創作・公演プログラム) | C プログラム (公演プログラム) |
|------------------------------------|---------------------------------|---|
| 学校や福祉施設等でのアウトリーチ + 公募ワークショップ | 公募ワークショップ + 市民参加作品を創作して上演 | 公募ワークショップ + レパートリー作品の上演 (リ・クリエーション作品含) |

事業の詳細は、財団HPより実施要綱をご確認ください。
 皆さまのご応募お待ちしております！



ダン活 公共ホール現代ダンス活性化事業について

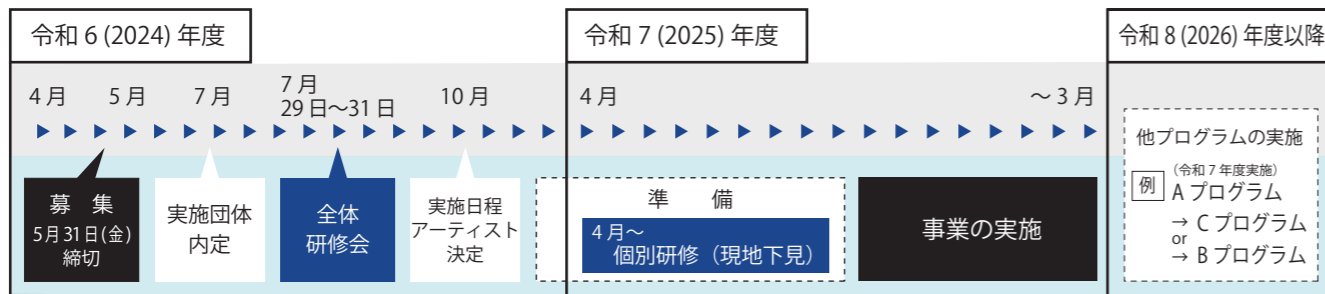
コンテンポラリーダンスのアーティストを地域に派遣し、専門家であるコーディネーターのサポートのもと、ホールとアーティストが共同で企画した地域交流プログラム（アウトリーチ等）や公演を実施します。3つのプログラムを各年度で段階的に選択し、継続的に事業を実施することができます。

対象団体

- ① 地方公共団体
- ② 地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき指定管理者として指定を受け、公の施設の管理を行う法人その他の団体
- ③ 地域における文化・芸術活動の振興に資することを目的として設置された、公益財団法人等（②を除く）のうち、地方公共団体が資本金、基本金その他これに準ずるものを出資している法人で地域創造が特に認めるもの。

事業の流れ

事業の企画から実施までを、コーディネーターの派遣や全体研修会（事業実施前年度）の実施などでサポートします。



全体研修会

ダン活についての理解を深めるために、実施団体の担当者は全体研修会に参加していただきます。ダンス事業の企画・制作のノウハウを学び、登録アーティストによるプレゼンテーションを見て企画内容を整理し組み立てます。B・Cプログラムを実施する場合は、全体研修会を通して派遣を希望するアーティストを検討します。(Aプログラムで派遣するアーティストは地域創造にてマッチングを行います。)

※旅費・滞在費等は実施団体負担です。

個別研修(現地下見)

アーティスト、コーディネーター等を現地に派遣し、事業を実施する会場の下見や事業関係者とプログラム内容、広報プラン等について打合せを行います。ダンス事業についての理解を深めるために、登録アーティストによる関係者を対象にしたダンスワークショップ(インリーチ)を実施することも可能です。

※インリーチの実施にかかる謝金は実施団体負担です。

経費負担 以下の経費を地域創造が負担します。

- 登録アーティスト、アシスタント(共演者)、テクニカルスタッフ等の派遣経費*
 - 出演料等・交通費(現地移動費を除く)・宿泊費・日当・損害保険料を、登録アーティスト等へ直接支払います。
 - ※テクニカルスタッフはB・Cプログラム実施時、公演準備のサポート役として必要と判断されるテクニカルスタッフ、演出助手や制作者及びその他地域創造が認めた者を指します。各プログラムで経費負担の対象となる登録アーティスト等は右ページでご確認ください。
- 公演負担金(BおよびCプログラムのみ)
 - 実施団体が支出した事業実施に係る経費のうち、対象経費の2/3以内で、50万円を上限に実施団体に対して負担します。対象経費は実施要綱をご覧ください。

ホールが負担する経費

現地移動費、照明等オペレーター、仕込・撤収に必要な現地スタッフ経費、広報宣伝費(チラシ・ポスター・チケット作成費など)、著作権使用料、ダン活の内容を超えて事業を行った場合に発生する経費など

※実施するプログラムによって負担する経費が異なります。

ダン活実施後は...

公共ホール現代ダンス活性化支援事業

ダン活終了後、ノウハウを活かして同様の事業を継続して実施する団体に対し、財政的な支援を行うフォローアップ事業です。

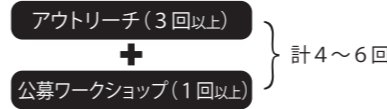
プログラム内容

3種類のプログラムを継続して実施できます。ホールのニーズに沿って展開できるよう実施順は問いません。

※同一プログラムは2回以上実施できません。

A プログラム(地域交流プログラム)

4日間でアウトリーチと公募ワークショップ(計4~6回)を実施します。



A 京都芸術センター(康本雅子/市職員向けワークショップ)

<事業実施例>

| 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 |
|-----|---------|---------|-----------|
| | アウトリーチ① | アウトリーチ③ | 公募ワークショップ |
| 移動 | アウトリーチ② | アウトリーチ④ | 移動 |

4日間

<派遣する登録アーティスト等>

登録アーティスト ... 1名
アシスタント ... 1名まで



A 岐阜市文化センター(長与江里奈/小学校でのアウトリーチ)



A 公益財団法人堺市文化振興財団(マニシア/車いすバスケットボールチームでのアウトリーチ)

B プログラム(市民参加作品創作・公演プログラム)

全9日間の事業日程を3日間+6日間などの2回に分けてクリエイションワークショップを重ね、市民参加作品を創作・上演します。

公募ワークショップ(1回)

有料公演(1回)

※入場料収入は実施団体に帰属します。



B 天草市民センター(藤田善宏/『踊らんどアイランド』クリエイション)

<事業実施例>

| 1日目 | 2日目 | 3日目 |
|-----------|----------|---------|
| | テクニカル打合せ | クリエイション |
| 移動 | クリエイション | 移動 |
| 公募ワークショップ | | |

*全9日間を3日間+6日間で分けた場合

| 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 |
|---------|---------|---------|---------|-------|-----|
| | 仕込み | 仕込み | 仕込み | | 通し |
| 移動 | | | | リハ・ゲネ | 公演 |
| クリエイション | クリエイション | クリエイション | クリエイション | | |



B 京都府立けいはんなホール(浅井信好/『カラダとめぐる冒険日誌』)

<派遣する登録アーティスト等>

登録アーティスト ... 1名
クリエイションのためのアシスタント(共演者) ... 2名まで
テクニカルスタッフ等 ... 1名まで

C プログラム(公演プログラム)

4日間でアーティストのレパートリー作品(リ・クリエイション作品含む)を上演します。

公募ワークショップ(1回)

有料公演(1回)

※入場料収入は実施団体に帰属します。



C 東広島芸術文化ホールくらら(井田亜彩実/公募ワークショップ)

<事業実施例>

| 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 |
|-----------|-----|-----|-----|
| | 仕込み | リハ | 通し |
| 移動 | | | 公演 |
| 公募ワークショップ | リハ | ゲネ | |

4日間

<派遣する登録アーティスト等>

登録アーティスト ... 1名
共演者 ... 2名まで
テクニカルスタッフ等 ... 1名まで



C ながす未来館(田村一行/舞踏長洲風土記『ヒメゴトキンギョ』)



C 希望ホール(酒田市民会館)(中村啓/『ジゼル』)